

# **水道事業の基盤強化に向けた 日本水道協会の取組み**

**公益社団法人日本水道協会  
工務部長 本荘谷 勇一**

# 水道の基盤強化に向けた取組み

## ○全国の水道事業者の諸問題解決を支援するため様々な取り組みを実施

### 広報活動

- 国民へのPR活動
- 研修・講習会の実施

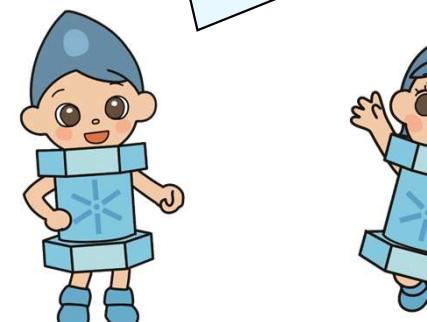
### 支援活動

- 水道の基盤強化ミーティング
- アドバイザリー制度
- 料金算定要領の改訂

### 更新・耐震化

- 各種指針類の改訂
- 配管技術・技能の維持向上
- 材料の検査業務

全国の水道事業者様を  
支援します！！



# 日本水道協会の広報活動

- 事業体における広報活動の加速化を促進するための後方支援(研修・ツールの提供)のほか、国民への直接のPRも実施
- 水道事業による広報は、様々な課題解決につながるため非常に重要

国民へのPR



## 体験型水道イベント

- \*一般向けイベント
- \*体験・実験の提供による水道理解の促進

## 公式X

- \*一般向け情報(表現、内容)の発信
- \*水道4コマ劇場(月刊)

## ウェブサイト

- \*水道キャラクター等の紹介

事業体の  
後方支援



## 情報発信スキルアップセミナー

- \*情報発信力の底上げ(文章・デザイン)

## 水道週間

- \*ポスター作成・配布
- \*アンケート集計・公表

## 水道PRパッケージ

- \*広報素材の配布(ウェブサイト)

# 日本水道協会の支援活動

○水道事業体の取り巻く環境の変化を踏まえて、将来にわたって経営の安定化が図れるよう支援を行う

## 水道の基盤強化ミーティング

- 事業体の「生の声」を聞き、地域の実態に応じた課題解決のためのサポート体制をより一層充実させることを目的に新たに創設
- 「6つのテーマ」をはじめ、地域特有の課題解決に向けて、解決策を模索
  - ①適正な水道料金      ②水道事業における公費負担のあり方      ③地震等緊急時対応
  - ④広域化・官(公)民連携      ⑤耐震化の促進      ⑥水質管理

## 水道事業アドバイザリー制度

- 経営・技術の両面から、各水道事業体が抱える課題等を客観的に検証・アドバイスし、事業経営をサポートする
- 主なサポートメニューは
  - ①経営計画、整備計画等の資料を用いた経営診断・技術診断の実施
  - ②現地調査におけるヒアリング及び各種指針類を用いた技術診断の実施

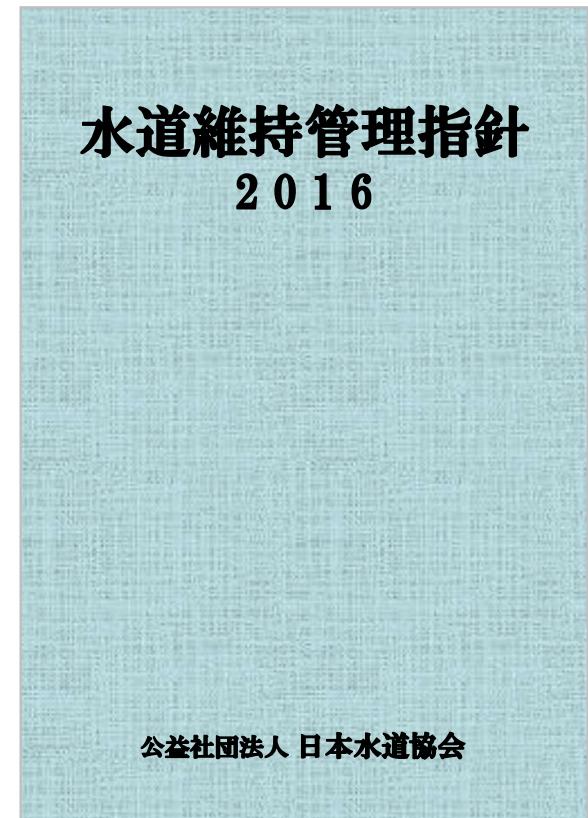
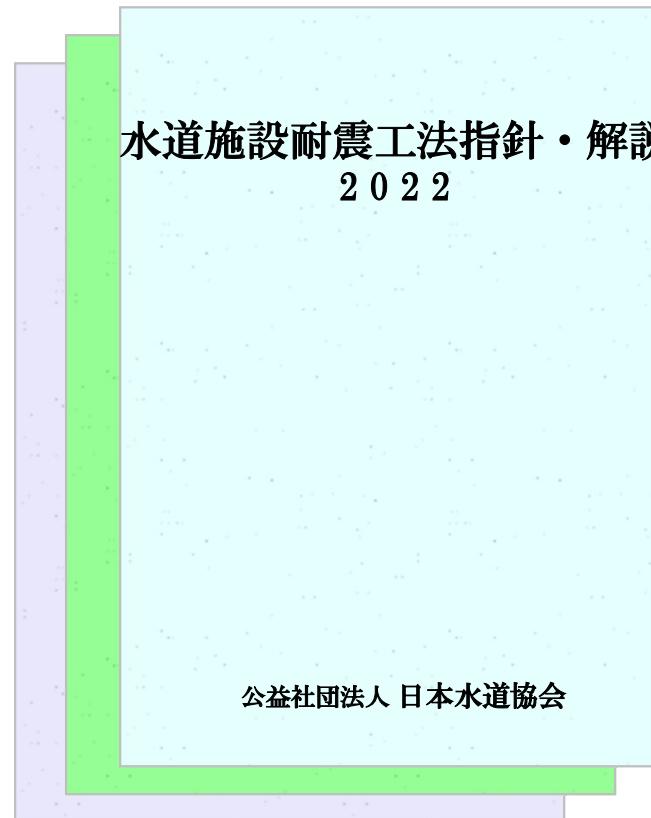
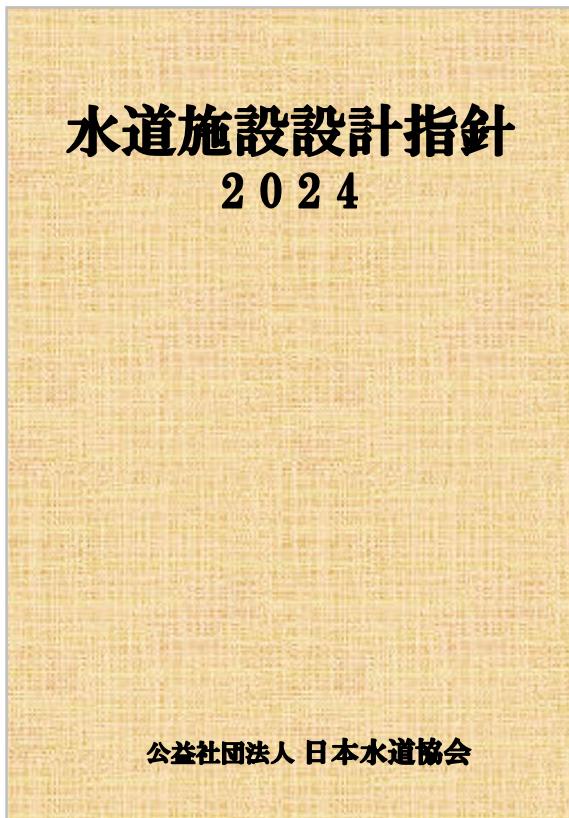
## 料金算定要領の改訂

- 水道料金を取り巻く環境の変化を踏まえて、各水道事業体が将来にわたって経営の安定化を図れるように改訂を行った。

# 耐震化推進に向けた取組み(各種指針の改訂)

※ 公益社団法人 Japan Water  
日本水道協会 Works Association

- 適切な水道施設の整備及び維持管理、耐震性向上に資するための指針を発刊
- 最新の知見、激甚化・頻発化する自然災害を鑑み、防災・減災に配慮した改訂を実施



# 耐震化推進に向けた取組み(研修事業)

○永続的な配管技術及び技能の維持向上を図るため、設計及び配水管工事に携わる技術者等を対象とした、「配管設計講習会」と「配水管工技能講習会」を実施。

## 配管設計講習会

- ・設計・積算業務の経験が少ない技術者等が対象
- ・耐震型ダクタイル鉄管（GX形）を主体とした配管設計に関する基礎知識から設計・積算技術までの実務を学習
- ・H13年開講～**10,747人**が受講(R7年度末)



岡山会場 (R7年度)



仙台会場 (R5年度)

## 配水管工技能講習会

- ・配水管布設工事に携わる技術者等が対象
- ・小口径管講習会と大口径管講習会に区分され、配管に関する基礎知識から配管・接合・解体の実技を実施
- ・小口径：H13年開講～**56,741人**が受講(R7年度末)  
大口径：H15年開講～**16,420人**が受講(R7年度末)



小口径講習状況



大口径講習状況

ご清聴ありがとうございました



水道ぼうや



公益社団法人 日本水道協会



水道ちゃん